

表 13 定期的休息確保対応 因子得点による 3 群比較効果

定期的休息確保対応	尺度得点の変化											
	対応前 束縛感	対応後 束縛感	差	対応のあ るT検定	対応前 孤立感	対応後 孤立感	差	対応のあ るT検定	対応前 充実感	対応後 充実感	差	対応のあ るT検定
高得点群(N=57)	10.44	9.49	-0.95	***	7.46	6.91	-0.55	***	9.88	10.54	0.66	***
平均得点群(N=59)	9.37	8.44	-0.93	***	6.73	5.86	-0.87	-	9.07	9.86	0.79	-
低得点群(N=57)	8.70	8.13	-0.57	-	6.40	5.63	-0.77	*	8.70	9.58	0.88	-
分散分析検定	***	*			-	-			-	-		

注1) 検定水準(-有意差なし \*\*\*p<0.01 \* p<0.05)

注2) 因子得点を統計的に3分割し、上位33.3%を「高得点群」、下位33.3%を「低得点群」、中位を「平均得点群」とした。

表 14 仲間づくり対応 因子得点による 3 群比較効果

仲間づくり対応	尺度得点の変化											
	対応前 束縛感	対応後 束縛感	差	対応のあ るT検定	対応前 孤立感	対応後 孤立感	差	対応のあ るT検定	対応前 充実感	対応後 充実感	差	対応のあ るT検定
高得点群(N=57)	9.79	8.68	-1.11	***	7.33	5.98	-1.35	*	9.40	10.25	0.85	*
平均得点群(N=58)	9.50	8.86	-0.64	*	6.63	6.60	-0.03	-	8.93	9.69	0.76	-
低得点群(N=58)	9.23	8.51	-0.72	*	6.62	5.81	-0.81	-	9.31	10.05	0.74	-
分散分析検定	-	-			-	-			-	-		

注1) 検定水準(-有意差なし \*\*\*p<0.01 \* p<0.05)

注2) 因子得点を統計的に3分割し、上位33.3%を「高得点群」、下位33.3%を「低得点群」、中位を「平均得点群」とした。





## 1. スクリーニング調査に関する集計表

表 1 スクリーニング基準の該当・非該当

	N	%
該当	202	56.4
非該当	156	43.6
合計	358	100.0

表 2 介入実施状況

	N	%
介入あり	173	48.3
介入なし	156	43.6
介入中に死亡	5	1.4
介入中に入院	7	2.0
介入中に入所	2	0.6
その他の理由で介入中止	15	4.2
合計	358	100.0

表 3 有効介入データ数

	N	%
介入前後のデータあり	173	48.3
介入前後のデータなし	185	51.7
合計	358	100.0

表 4 束縛感得点該当基準（10点以上で該当）

	N	%
該当(10点以上)	111	31.0
非該当(10点未満)	247	69.0
合計	358	100.0

表 5 孤立感得点該当基準（7点以上で該当）

	N	%
該当(7点以上)	119	33.2
非該当(7点未満)	239	66.8
合計	358	100.0

表 6 充実感得点該当基準（8点以下で該当）

	N	%
該当(8点以下)	87	24.3
非該当(9点以上)	271	75.7
合計	358	100.0

表 7 ケアマネジャーによる主介護者の負担状況予測

	N	%
非常に重い	1	0.3
重い	42	11.7
どちらともいえない	111	31.0
軽い	145	40.5
非常に軽い	54	15.1
無回答	5	1.4
合計	358	100.0

表 8 ケアマネジャーの負担感への対応評価

	N	%
非常によく対応してきた	2	0.6
対応してきた	48	13.4
どちらともいえない	107	29.9
あまり対応していない	179	50.0
必要がない	11	3.1
無回答	11	3.1
合計	358	100.0

表 9 介入期間、束縛感得点、孤立感得点、充実感得点の記述統計量

	N	最小値	最大値	平均値	標準偏差
介入期間	177	20	63	36.09	8.043
束縛感得点(1回目)	358	0	16	7.82	3.441
孤立感得点(1回目)	358	0	16	5.15	3.617
充実感得点(1回目)	358	1	16	10.21	2.824
有効ケース数	177				

図1 介入期間ヒストグラム

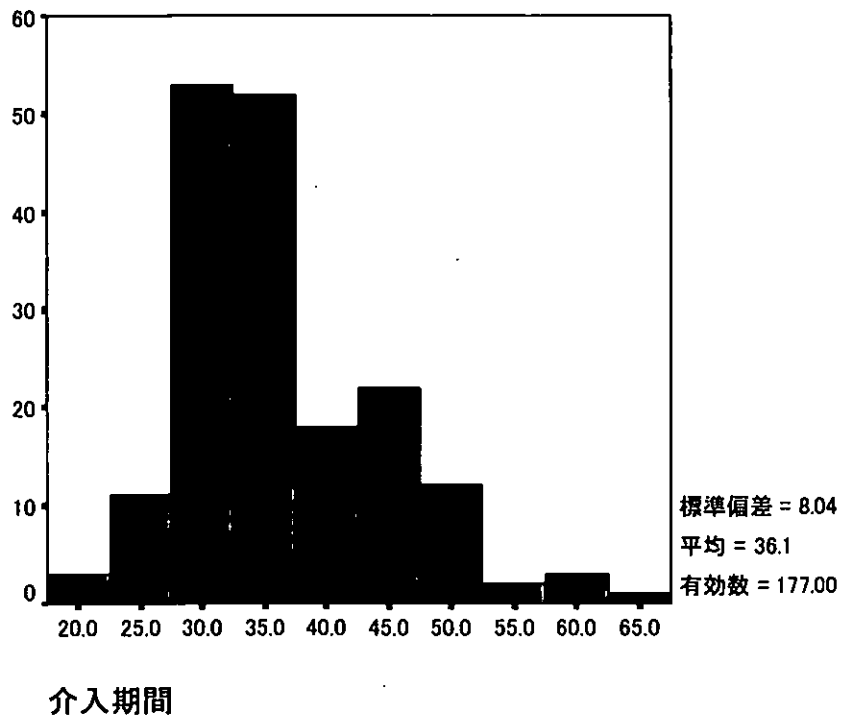


図2 <介入前>束縛感得点ヒストグラム

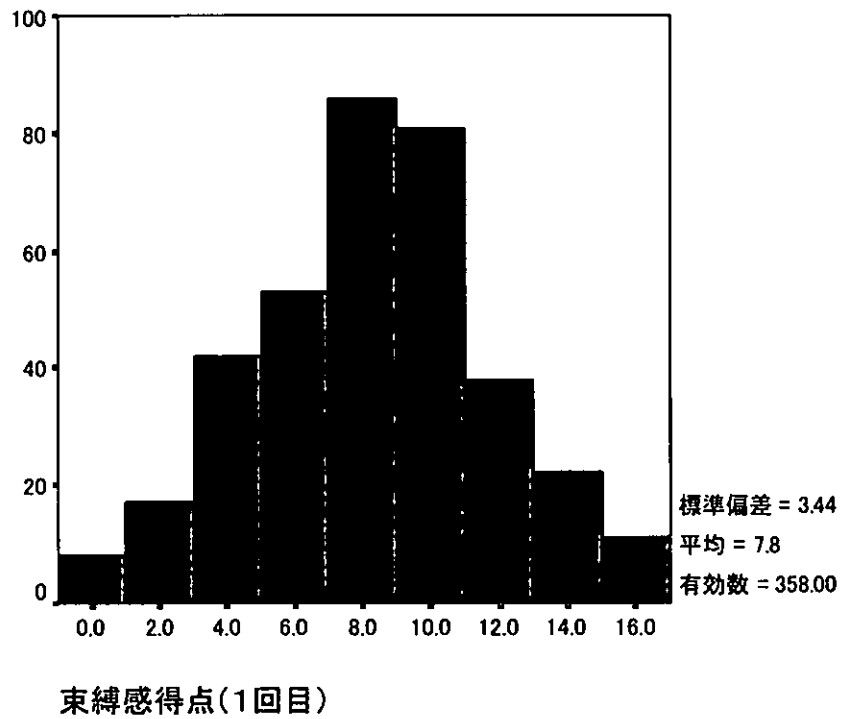
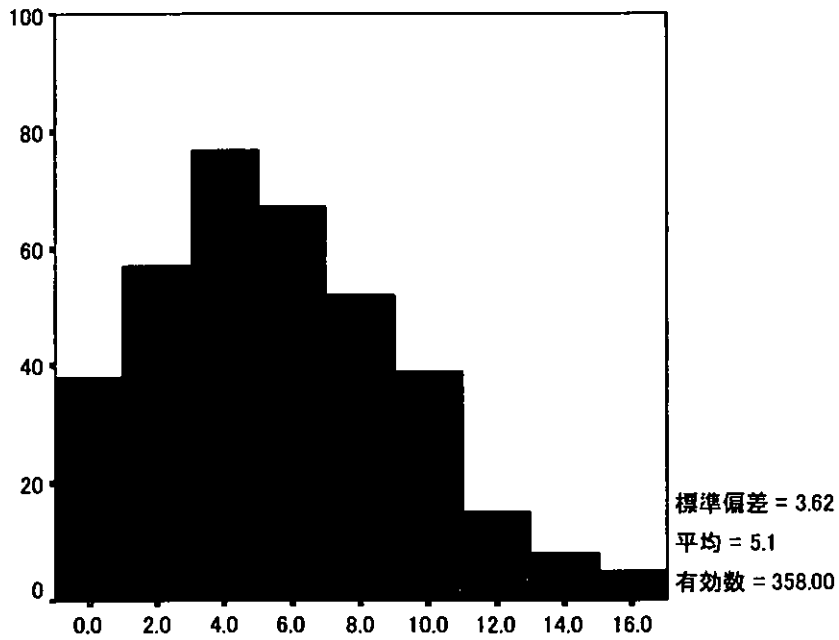
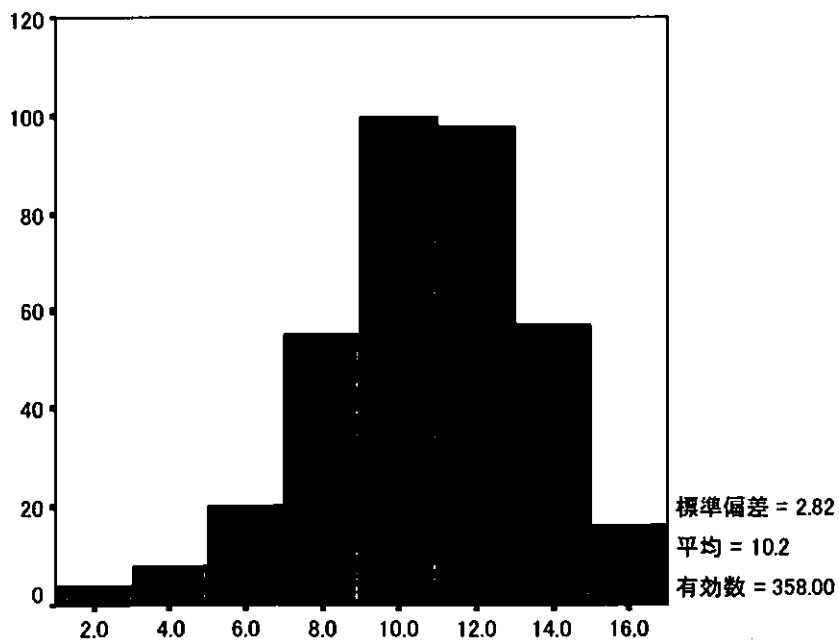


図3 <介入前>孤立感得点ヒストグラム



孤立感得点(1回目)

図4 <介入前>充実感得点ヒストグラム



充実感得点(1回目)

表 10 スクリーニング基準の該当・非該当（ケアマネジャーによる負担状況予測別）

	該当	非該当	合計
非常に重い	1	0	1
	100.0	0.0	100.0
重い	20	22	42
	47.6	52.4	100.0
どちらともいえない	45	66	111
	40.5	59.5	100.0
軽い	91	54	145
	62.8	37.2	100.0
非常に軽い	42	12	54
	77.8	22.2	100.0
合計	199	154	353
	56.4	43.6	100.0

表 11 スクリーニング基準の該当・非該当（ケアマネジャーの負担感への対応評価別）

	該当	非該当	合計
非常によく対応してきた	0	2	2
	0.0	100.0	100.0
対応してきた	22	26	48
	45.8	54.2	100.0
どちらともいえない	53	54	107
	49.5	50.5	100.0
あまり対応していない	113	66	179
	63.1	36.9	100.0
必要がない	9	2	11
	81.8	18.2	100.0
合計	197	150	347
	56.8	43.2	100.0

表 12 束縛感得点該当基準と充実感得点該当基準のクロス表

		充実感得点		
		該当	非該当	合計
束縛感得点	該当	31	80	111
		27.9	72.1	100.0
感得点	非該当	56	191	247
		22.7	77.3	100.0
点	合計	87	271	358
		24.3	75.7	100.0



表 13 束縛感得点と孤立感得点該当基準のクロス表

		孤立感得点		
		該当	非該当	合計
束縛感得点	該当	65	46	111
		58.6	41.4	100.0
	非該当	54	193	247
		21.9	78.1	100.0
	合計	119	239	358
		33.2	66.8	100.0

表 14 孤立感得点該当基準と充実感得点該当基準のクロス表

		充実感得点		
		該当	非該当	合計
孤立感得点	該当	42	77	119
		35.3	64.7	100.0
	非該当	45	194	239
		18.8	81.2	100.0
	合計	87	271	358
		24.3	75.7	100.0





## 2. 要介護者に関する集計表

表 15 要介護者の性別

	N	%
男性	56	32.4
女性	117	67.6
合計	173	100.0

表 16 要介護度

	N	%
要支援	1	0.6
要介護1	45	26.0
要介護2	34	19.7
要介護3	46	26.6
要介護4	23	13.3
要介護5	22	12.7
無回答	2	1.2
合計	173	100.0

表 17 日常生活自立度（寝たきり度）

	N	%
J	23	13.3
A	84	48.6
B	46	26.6
C	20	11.6
合計	173	100.0

表 18 痴呆性老人の日常生活自立度（痴呆度）

	N	%
正常	17	9.8
I	40	23.1
II a	25	14.5
II b	39	22.5
III a	28	16.2
III b	11	6.4
IV	10	5.8
M	2	1.2
不明	1	0.6
合計	173	100.0

表 19 要介護者の世帯類型

	N	%
配偶者のみの同居世帯	43	24.9
結婚していない子供と同居している世帯	22	12.7
結婚している息子夫婦と二世帯同居	60	34.7
結婚している娘夫婦と二世帯同居	20	11.6
その他	26	15.0
無回答	2	1.2
合計	173	100.0

表 20 要介護者の医療機関への受診の有無

	N	%
あり	169	97.7
なし	4	2.3
合計	173	100.0

表 21 要介護者の医療機関への受診状況

	N	%
内科	132	76.3
整形外科	25	14.5
脳神経外科	25	14.5
泌尿器科	18	10.4
眼科	15	8.7
その他	13	7.5
精神科	11	6.4
外科	5	2.9
リハビリ科	5	2.9
皮膚科	4	2.3
耳鼻科	4	2.3
歯科	3	1.7
痴呆専門外来	1	0.6
婦人科	0	0.0
全体		

表 22 要介護者の通院頻度

	N	%
なし	31	17.9
月に1回程度	108	62.4
隔週に1回程度	19	11.0
週1回程度	7	4.0
週2～3回程度	3	1.7
週4回以上	0	0.0
無回答	5	2.9
合計	173	100.0

表 23 要介護者の往診・訪問診療の利用

	N	%
なし	114	65.9
月に1回程度	38	22.0
隔週に1回程度	15	8.7
週1回程度	5	2.9
週2～3回程度	0	0.0
週4回以上	0	0.0
無回答	1	0.6
合計	173	100.0

表 24 <介入前>問題行動「暴言」

	N	%
この行動はなかった	141	81.5
行動はあったが、容易に変えることができた	16	9.2
行動があり、変えることは困難であった	15	8.7
無回答	1	0.6
合計	173	100.0

表 25 <介入前>問題行動「暴行」

	N	%
この行動はなかった	164	94.8
行動はあったが、容易に変えることができた	3	1.7
行動があり、変えることは困難であった	5	2.9
無回答	1	0.6
合計	173	100.0

表 26 <介入前>問題行動「社会的に不適当な、または混乱させる行動」

	N	%
この行動はなかった	143	82.7
行動はあったが、容易に変えることができた	9	5.2
行動があり、変えることは困難であった	20	11.6
無回答	1	0.6
合計	173	100.0

表 27 <介入前>問題行動「ケアに対する抵抗」

	N	%
この行動はなかった	136	78.6
行動はあったが、容易に変えることができた	23	13.3
行動があり、変えることは困難であった	13	7.5
無回答	1	0.6
合計	173	100.0

表 28 <介入後>問題行動「暴言」

	N	%
この行動はなかった	144	83.2
行動はあったが、容易に変えることができた	18	10.4
行動があり、変えることは困難であった	11	6.4
無回答	0	0.0
合計	173	100.0

表 29 <介入後>問題行動「暴行」

	N	%
この行動はなかった	163	94.2
行動はあったが、容易に変えることができた	6	3.5
行動があり、変えることは困難であった	4	2.3
無回答	0	0.0
合計	173	100.0

表 30 <介入後>問題行動「社会的に不適当な、または混乱させる行動」

	N	%
この行動はなかった	146	84.4
行動はあったが、容易に変えることができた	12	6.9
行動があり、変えることは困難であった	15	8.7
無回答	0	0.0
合計	173	100.0

表 31 <介入後>問題行動「ケアに対する抵抗」

	N	%
この行動はなかった	138	79.8
行動はあったが、容易に変えることができた	26	15.0
行動があり、変えることは困難であった	9	5.2
無回答	0	0.0
合計	173	100.0

表 32 <介入前>高齢者4分類（ADL 得点、CPS 得点により分類）

	N	%
痴呆なし・ADL自立	28	16.2
痴呆なし・ADL援助	10	5.8
痴呆あり・ADL自立	63	36.4
痴呆あり・ADL援助	71	41.0
欠損値	1	0.6
合計	173	100.0

表 33 <介入後>高齢者4分類（ADL 得点、CPS 得点により分類）

	N	%
痴呆なし・ADL自立	25	14.5
痴呆なし・ADL援助	12	6.9
痴呆あり・ADL自立	65	37.6
痴呆あり・ADL援助	62	35.8
欠損値	9	5.2
合計	173	100.0



図5 要介護者の年齢ヒストグラム

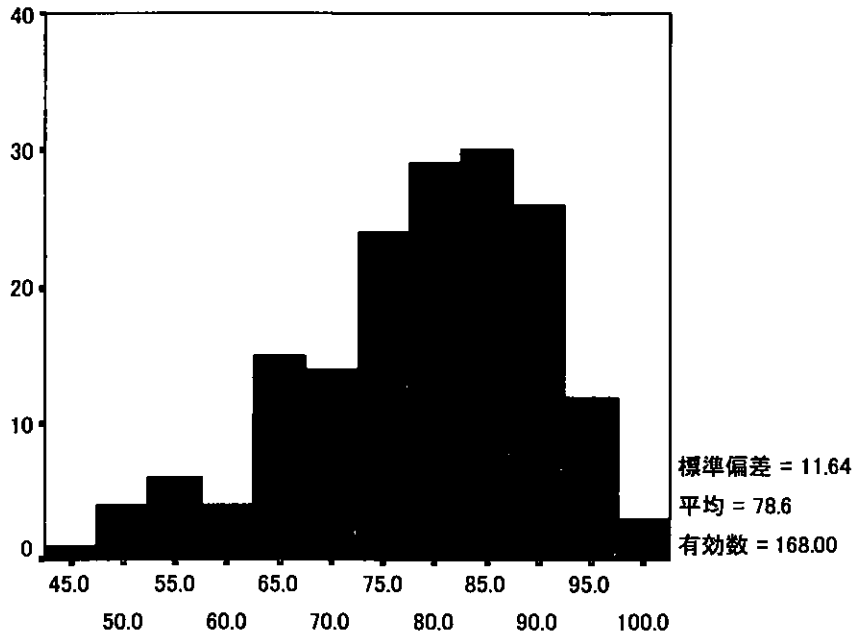


図6 <介入前>ADL得点ヒストグラム

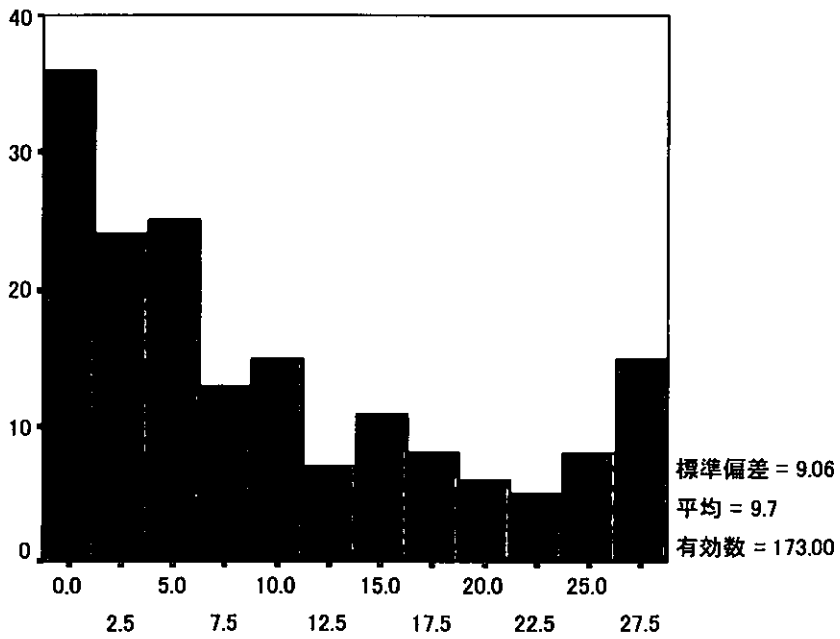


図7 <介入後>ADL 得点ヒストグラム

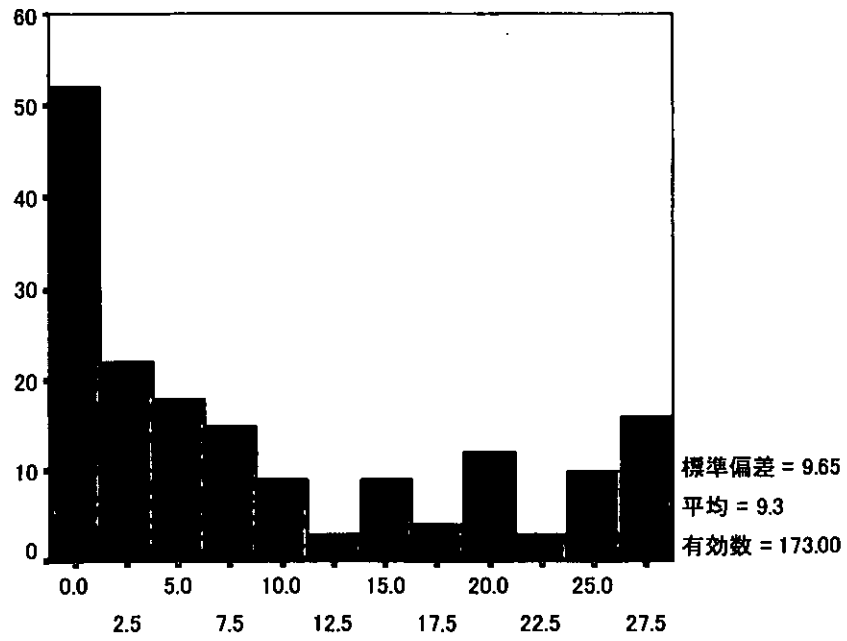


図8 <介入前>CPS 得点ヒストグラム

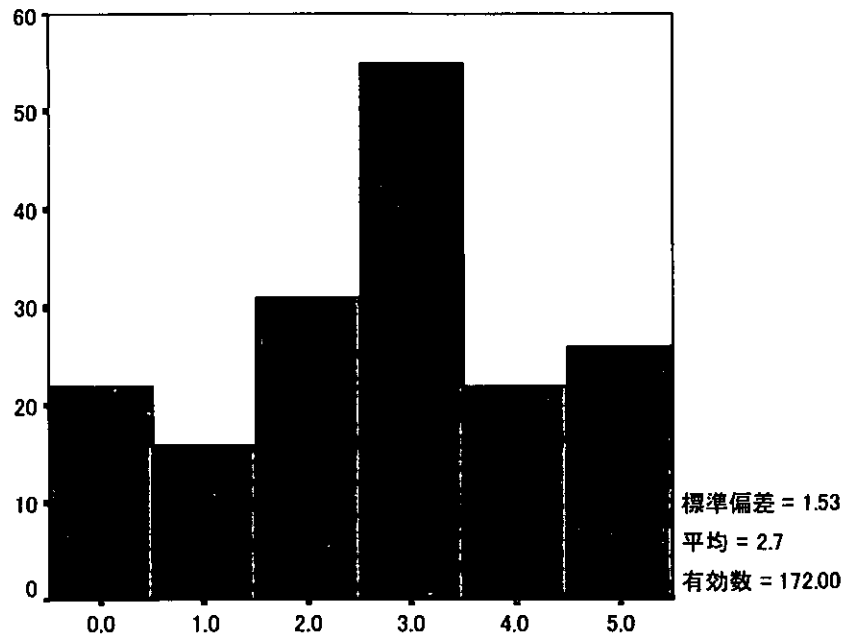


図9 <介入後>CPS 得点ヒストグラム

